

いしだたみ

No.150

2006年3月

図書館周辺が新しくキレイになりました!!



- 新しくなった長崎公園入り口から正門へ -



- 整備された図書館駐車場 -



- 長崎歴史文化博物館横の立山防空壕から裏門へ -

も く じ

- ◎ 図書館周辺風景写真 P 1
- ◎ 市町村合併後の県内公共図書館の状況・原城図書館の紹介 P 2
- ◎ 図書館協力車、図書館事業紹介 P 3
- ◎ 郷土課、芳名録で美術関係者を紹介 P 4
- ◎ 子ども大会・郷土課の資料寄贈のお知らせ P 5
- ◎ ながさきおはなしフェスティバル in しまばらの紹介 P 6



合併に伴う県内図書館の状況

▼<自治体の図書館設置率の推移>

新市町名 (18.4.1現在)	旧市町名 (17.4.1)	図書館数	オンライン接続
長崎市	長崎市	2	4
	琴海町		
	小計	2	4
佐世保市	佐世保市	1	2
	宇久町		
	小佐々町		
	小計	1	2
島原市	島原市	1	1
	有明町		
	小計	2	2
諫早市	諫早市	4	7
	大村市	1	1
平戸市	平戸市	2	2
	大島村		
	生月町		
	田平町		
	小計	2	2
松浦市	松浦市	1	1
	福島町	1	1
	鹿島町		
	小計	2	2
対馬市	対馬市	2	2
壱岐市	壱岐市	2	2
五島市	五島市	1	1
西海市	西海市	2	3
雲仙市	国見町	1	1
	瑞穂町		
	吾妻町		
	雲野町		
	千々石町		
	小浜町		
	南車山町		
	小計	1	1
	加津佐町	1	1
	口之津町	1	1
南島原市	南有馬町	1	1
	北有馬町	1	1
	西有家町	1	1
	有家町	1	1
	布津町	1	1
	深江町		
	小計	5	5
長与町	長与町	1	1
時津町	時津町	1	1
東彼杵町	東彼杵町		
川棚町	川棚町	1	1
波佐見町	波佐見町	1	1
小値賀町	小値賀町	1	1
江迎町	江迎町		
鹿野町	鹿野町	1	1
佐々町	佐々町	1	1
新上五島町	新上五島町	2	5
2・3市町	4・5市町村		
合 計		32	46

年度	自治体数	図書館設置自治体数	図書館未設置自治体数	設置率	備考 (県内公共図書館数)
16年4月	71	26	45	36.6%	28
17年4月	45	23	22	51.1%	31
18年4月	23	18	5	78.3%	32

▼<新設図書館の推移>

年 度	図 書 館 名	設 置 月	備 考
16年度	波佐見町図書館	4月	波佐見町
	国見町図書館	5月	平成17年10月 雲仙市
	壱岐市立石田図書館	7月	平成16年3月 壱岐市
	たらみ図書館	11月	平成17年3月 諫早市
17年度	原城図書館	3月5日	南有馬町、3月31日 南島原市
18年度	対馬市図書館(仮称)	9月	平成18年9月 対馬市
19年度	長崎市立図書館(仮称)	20年1月	長崎市

平成18年度4月現在の県内の公共図書館の設置状況です。平成16年4月と平成18年4月の自治体における設置率は36.6%から78.3%となっていますが、これは市町村合併による自治体数の減少によるもので、公共図書館数は4館増えただけということが示されています。

新設図書館紹介

当館は、住民の生活に根ざす、南有馬町民の居間ともなるような、開放的で居心地の良い図書館を目指して、平成18年3月5日に開館いたしました。外観は、棚田に代表される南有馬町の田園風景や、低層住宅地の町並みを踏まえ、田町川の流れに沿って、緩やかな弧を描く軒の低い屋根などにより、周辺への圧迫感を抑え周囲の町並みに溶け込むような形になっています。

内部は、暖かみと親しみのある木の質感を生かし、見通しの良い明るい開架スペースと、気軽に図書に親しめる、閲覧スペースになっています。また、カウンターとカウンター前のスペースを広く取っており、所々にある5色の椅子がアクセントを加えています。照明は、ダウンライトではなく、書架上に蛍光灯が付けられています。一般書架部分は、床冷暖房になっていて、床面から2mの高さまでを、冷やしたり暖めたり出来るようになっています。構造は、鉄筋コンクリート造一部木造・鉄骨造一部2階建て、複合館ではなく単館です。

床面積、1,713.77㎡で、開架部分は、約1,600㎡となっています。

蔵書は、約60,000冊のスタートです。

開館前は、県内の沢山の司書さん達と、町民の方々にご支援とご助力をいただきました。

生まれたばかりの図書館で、不慣れな点が多々あると思いますが、周りの方々のお力とお知恵を借りて、町民の皆さんに愛され利用される図書館になれるよう、職員一同努力していきたいと思っています。(文責 原城図書館館長 近藤孝信氏)



原城図書館

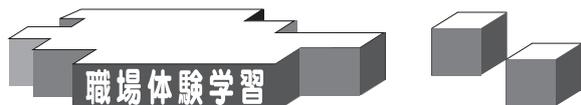
県立長崎図書館協力車の紹介

県立長崎図書館の図書館車の歴史は、昭和35年にさかのぼります。

当時はまだ市町村図書館の設置数が少なく、図書館建設の気運を高めるためには、まず県立長崎図書館の図書を利用してもらう必要があるとして、図書館バス（いわゆる自動車文庫）による運行が始まりました。初期には各市町村に複数の駐車場を設け、直接住民の方々に図書を貸し出していましたが、その後公民館図書室に図書を貸し出し、住民の方々には地域の公民館で貸出をする方式となり、平成11年度から現在のような協力車による運行（市町村からリクエストのあった資料を配送）に切り替わっています。昨今の情報化・生涯学習社会のなかでは、図書館を利用される方々の要求は多岐多様であり、県内図書館が互いに協力しあっていかなければ、対応することがむずかしくなっています。このような状況にあって、県立図書館の協力車は細やかな情報の収集や発信、また貴重な資料の受け渡しなど、様々な活動をとおして長崎県の図書館活動の推進を図るための重要な役割を担っています。



西有家図書館にて活動中の協力車

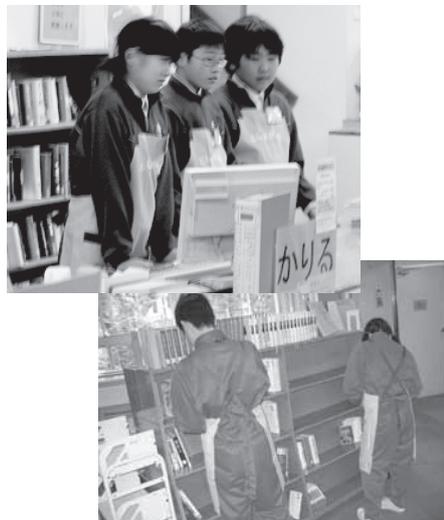


今年1月、県内の中学校2校から8人の皆さんが本館で職場体験を学習しました。

一部、感想を抜粋して掲載させていただきます。

今日は、自分の生まれた日の新聞を見ることができました。調べてみると雲仙普賢岳の噴火の記事がありました。自分の誕生日に普賢岳が活動をしていても驚きでした。（中2男子）

県立長崎図書館には77万冊もの本があると聞いてとても驚きました。図書館は本を貸し出すだけだと思っていましたが、裏ではたくさんの人たちがいろいろな仕事をしていることを知りました。（中2女子）



一人でも多くの方が図書館を訪れ、仕組みなどに興味を持ってくださることを期待します。



おはなし会：毎週土曜日 午後3時～ 30分程度

ボランティアの方と図書館職員による絵本の読み聞かせと紙芝居です。

折り紙教室：毎月最後の日曜日 午後3時～ 1時間程度

ボランティアの方が折り紙の折り方を教えてください。

当館は、今年で開館93年を迎えます。これまで、文人や政治家など各界の著名な方々が来館されたおりには、『芳名録』にご記帳いただいていますので、郷土課のリニューアルオープンを機に順次展示していくことにしました。（会場は4階展示室です。）今回は、その中から昭和31年7月～同32年4月の『芳名録』を紹介します。

芳名録で美術展

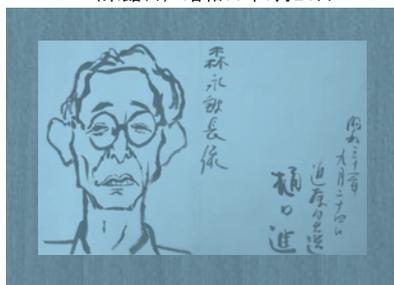
版画創作に優れた業績を残しますが、沖縄に伝わる「南蛮焼」の美しさに魅せられ、蒐集と試作に打ち込み『南蛮雅陶』（昭和13年）の出版で高い評価を受けました。昭和35年渡米、各地の教育機関で東洋美術を講義しながら個展を開いていましたが、復帰直後から沖縄に移住し作陶を続けていました。

（来館日）昭和31年8月21日



中山伊作
明治32(1899)～平成12(2000)

（来館日）昭和31年9月24日



近藤日出造
明治41(1908)～昭和54(1979)

岡本一平（岡本太郎の父）の弟子で、戦前から政治漫画家として活躍しており、昭和51年1月に脳卒中で倒れるまで、読売新聞の政治漫画欄を担当しました。昭和39年に日本漫画家協会初代理事長に就任しています。モデルは『犯科帳』の出版で有名な、本館第5代館長森永種夫さんです。（樋口進は、文芸春秋社カメラマン）

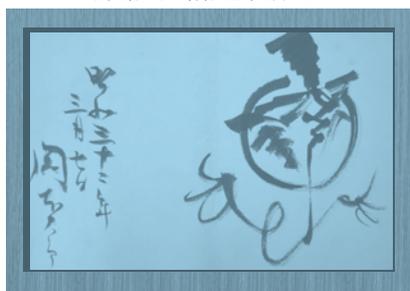
長崎市生まれで、「光の画家」と評されています。戦前は独立美術展を中心に活動していました。戦後はフランス滞在が長く、昭和42年アンデパンダン展会員に推挙されました。36年7月3日、同37年5月4日にも記帳されており、絵が添えられています。他にノートルダム寺院を描いた色紙も、本館で所蔵しています。

（来館日）昭和32年1月9日



末永胤生
大正2(1913)～

（来館日）昭和32年3月7日



岡本太郎
明治44(1911)～平成8(1996)

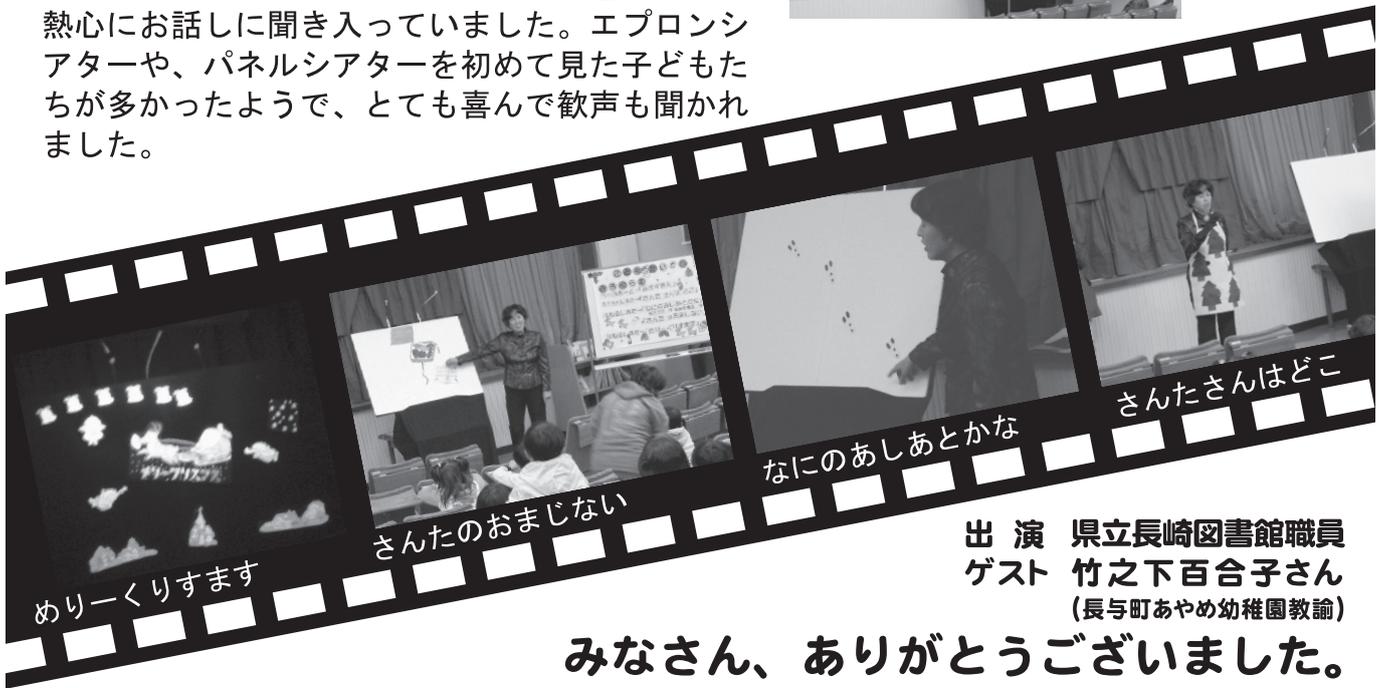
岡本太郎記念現代芸術振興財団事務局から、以下のようなコメントをいただきました。

太陽の顔のモチーフと考えていいかと思います。たくさんドロイングを残していますが、その中に同様のものを見ることができます。作品として完成したものとしては、1962年頃の、都庁舎の壁画「日の壁」や版画「黒い太陽」、「ガラスに描く」、と題した作品、また、大阪万博の「太陽の塔」の腹部の顔などに結びつけることができます。



こども大会を実施しました!

平成17年12月17日土曜日13:30~14:30
雪が舞い散るとても寒い日にもかかわらず、大勢の子どもたちと保護者の方々が見に来てくれました。集まってくれた子どもたちは、目を輝かせて熱心にお話しに聞き入っていました。エプロンシアターや、パネルシアターを初めて見た子どもたちが多かったようで、とても喜んで歓声も聞かれました。



出演 県立長崎図書館職員
ゲスト 竹之下百合子さん
(長与町あやめ幼稚園教諭)

みなさん、ありがとうございました。

郷土資料収集に御協力ください。

長崎県立図書館では、長崎県及び県内各地域に関するあらゆる資料を、地域資料として幅広く収集しています。

こんな資料を集めています。

- 1 長崎県、及び県内各地域について書かれたもの
- 2 長崎県出身者・在住者・在職者の著した資料など
- 3 長崎県内で発行された資料など

資料の御寄贈について

図書だけでなく、雑誌やパンフレット、ポスター、電子視聴覚資料 (DVD・カセットテープ・コンパクトディスク・ビデオテープ等) も集めています。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.lib.pref.nagasaki.jp>





「子ども読書の日記念」

ながさきおはなしフェスティバル in しまばら

期日 平成18年4月22日(土)10時30分～15時00分

会場 島原文化会館・森岳公民館
(島原市城内1丁目1177 TEL:0957-62-2111)

主催 「ながさきおはなしフェスティバルinしまばら」実行委員会
長崎県教育委員会・島原市教育委員会

後援 長崎県、島原市、長崎県公共図書館等協議会 他

- | | |
|---------|--|
| (1)受付 | 10:00～10:30 |
| (2)第1部 | 「おはなし広場」10:30～11:30
(各会場において、読み聞かせ・紙芝居などの実演を実施する) |
| | ① 赤ちゃんとお母さん向けのおはなし等 |
| | ② 小さい子向けのおはなし等 |
| | ③ 大きい子向けのおはなし等 |
| | ④ 昔ばなしを中心としたおはなし等 |
| (3)開会行事 | 13:00～13:30 |
| (4)第2部 | 「講演」13:30～15:00 |
| | 講師 柳田 邦男 氏 (ノンフィクション作家) |
| | 演題 「未定」 |
| (5)閉会 | 15:00 |

その他 入場無料・申込不要・託児室あり

大会事務局

島原市教育委員会 社会教育課
〒859-1415
島原市有明町大三東戊1327
Tel:0957-68-5473

長崎県立長崎図書館 総務課
〒850-0007
長崎市立山1丁目1-51
Tel:095-826-5257



編集・発行 長崎県立長崎図書館 長崎市立山1丁目1番51号/印刷 (有)正文社印刷所 長崎市魚の町6-6
ISSN 1344-5235 ホームページアドレス www.lib.pref.nagasaki.jp

この広報誌は、環境に配慮した再生紙を使用しています。